

事業所名

キッズすてっぷひうみ(児童発達支援)

支援プログラム

作成日

令和6年

11月

1日

法人(事業所)理念		子ども・保護者様・支援者の笑顔を大切にしたい優しい会社を目指します。						
支援方針		ひとりひとりの子どもの発達段階や特性に合わせて、個別な支援計画を作成し、目標に向かって支援を行います。 また、遊びを通して様々な経験を重ねることで多様性を身につけ、お子さまの「できる!」「できた!」を支援します。						
営業時間		9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な運動習慣を身につける為に、基本的な走る、跳ぶ、投げるといった身体活動を通じて、体力や運動の基本動作を向上させるトレーニングを行います。 ・お子さまの年齢や発達に応じて、食事のマナーやトイレの習慣を身につける為のサポートを行います。トイレの使い方を学び、自分でトイレに行く習慣を身につけられるように、必要に応じて視覚支援や段階的なアプローチを取り入れ支援します。 ・日常生活に必要な基本的なスキル(着替えや手洗い、歯磨きなど)を視覚的に一緒に行いながら、習慣化をサポートし、自立して行えるように支援します。 ・挨拶をするシチュエーションを作り、楽しく挨拶の練習を行い、自分から他者と関わる意識を持つ事ができるように支援します。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・サーキット遊びを設定し、ジャンプ、平均台など順番に行う事で、体力や持久力、集中力の向上を図ります。 ・運動器具を活用し、感覚のバランスを整える活動を行い、感覚の過敏さや鈍感さを和らげ、落ち着いた行動ができる事を目指し支援します。 ・バランスボールやトランポリン、平均台などを用いて、体の使い方を学ぶ事で、運動能力や体の安定性を向上を促します。 ・小集団、個別活動を通し、療法士による体幹バランス向上などを促す、専門的実地支援を行います。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・絵カードや記憶ゲームを使用し、記憶力を強化する為の活動を行い、短期記憶やワーキングメモリの向上を目指します。 ・パズルやブロックを使った活動を通じて、論理的思考や問題解決能力を育てます。ルールに従った作業を行う事で順序立てて物事を考える力を養います。 ・役割分担や自分の意見を伝える練習ができるごっこ遊びや、創作活動を行い、自己表現力を育てます。 ・予測される行動や場面に対して、事前に適切な行動やルールを伝え、スムーズな切り替えに繋がるように支援します。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言語聴覚士よりアドバイスを受けた支援者による、機能訓練や遊び、活動を通して、言語の習得や自発的な発声を促します。 ・絵本の読み聞かせや絵カードを使った活動、会話練習を通じて、語彙力や表現力を高めていき、言葉の発達を促す為の支援を行います。 ・お友達と意見が異なる場面や、困難に直面した場面でどのように対応するかをシミュレーションし、適切な行動を選べる力を支援します。 ・コミュニケーションの手段として、言葉だけでなく、ジェスチャーや絵カード、身振りやアイコンタクト、視線の大切さなどを学び、意思を伝える力を育てます。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・お友達と一緒に活動を通じて、協力する事やルールを守る大切さ、勝敗のあるゲームで折り合いをつける事等を学び、小集団での活動がスムーズにできるよう支援します。 ・季節の行事を通じて、社会の中での繋がりがりや、協調性を体験します。 ・挨拶や会話の始め方、順番を守る事、相手の気持ちを考える練習を行います。具体的な場面設定を通じて、社会的なスキルを実践的に学べるように支援します。 ・食事のマナー、公共の場での行動、他者への配慮の仕方など、社会のマナーやルールを楽しく学べる活動を行います。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・お子さまの成長を家庭でもサポートできるように、保護者様のニーズや発達段階に合わせて柔軟に対応し、保護者様に対して支援の方法や、家庭での取り組みについてアドバイスをいたします。 ・子育てやきょうだいに関する困りごとを相談することができるように、家庭での困りごとを確認しつつ、配慮、工夫等、助言を行います。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・家庭で行える移行支援の取り組みを提案を行い、家庭と支援者が連携し、お子さまが新しい環境に安心して適応できるよう、協力体制を築きます。 ・新しい環境への移行をスムーズに進める事ができるように支援します。 ・障害特性等を踏まえ、移行先との支援内容等の共有、支援方法の伝達を行い、一貫した支援をしていながら、移行に繋げていく。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関で連携会議を行い、情報収集・役割分担について協議を行います。 ・地域活動の参加や、定期的に行う事業所周りの清掃活動を通して、地域の方との関わりを深めていく。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・職員のレベルに応じた研修への参加をし、事業所でも定期的に勉強会を開催し、職員の質の向上に繋げていく。 ・ミーティングの中で、支援の振り返り等を行い、意見を出し合いながら、改善点を見つけ、最善の支援を提供していく。 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・初詣、書初め ・節分豆まき ・ひなまつり ・進級・進学おめでとう会 ・七夕 ・夏祭り ・ハロウィンパーティー ・芋ほり ・クリスマスパーティー ・清掃活動 ・ダンス教室 ・防災訓練(消防、風水害、地震等) ・その他(食育クッキング、買い物体験、工場見学、外食体験、川遊び、ボウリング、絵付け体験、制作活動など) 						

事業所名

キッズすてっぴひうみ(放課後等デイサービス)

支援プログラム

作成日

令和6年

11月

1日

法人(事業所)理念		子ども・保護者様・支援者の笑顔を大切にしたい優しい会社を目指します。						
支援方針		ひとりひとりの子どもの発達段階や特性に合わせて、個別な支援計画を作成し、目標に向かって支援を行います。 また、遊びを通して様々な経験を重ねることで多様性を身につけ、お子さまの「できる!」「できた!」を支援します。						
営業時間		9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の維持や改善の目的の為、公園遊び、体育館遊び、室内ではラジオ体操、ヨガ、ストレッチ等を取り入れ、体力向上に繋げ、定期的に体力測定をし評価を行っていく。 トランポリン運動を取り入れ、脂肪燃焼、デトックス効果、体幹強化、ストレス解消など楽しみながら、短時間で効果的な運動不足の解消に役立て支援します。 基本的な生活スキルの習得に繋がるように、個々のレベルに合わせた自立課題の取り組みを行い、日常生活動作の基本的スキルを習得できるように支援します。 長期休暇期間中は朝から利用して頂き、生活リズムを崩さずに過ごせるように、役割分担を活動に取り入れながら、生活リズムの継続に繋げていく。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> サーキット遊びを設定し、ジャンプ、平均台など順番に行う事で、体力や持久力、集中力の向上を図ります。 バランス感覚や身体のコントロールを養う為、トランポリンやバランスボール、縄跳び等を行いながら、体幹の安定や、動作の調整能力、姿勢保持ができるよう支援します。 感覚過敏や利用児様に配慮した環境設定をし、スライム作りやキネティックサンド、粘土などの感覚を刺激する活動を提供し、感覚(過敏や鈍麻等)の特性を踏まえた支援を行います。 小集団、個別活動を通し、療法師による体幹バランス向上などを促す、専門的実地支援を行います。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 空間、時間、数等の概念形成の習得の為、机上課題では、個々のレベルに合わせた自立課題の提供や、視覚や空間を活用したビジョントレーニングを行い支援します。 バランスストーン+魚釣りゲームを行うなど、二重課題の活動を取り組み、知覚から行動への認知過程の発達を支援します。 行動の切り替えがスムーズにできるように、小集団活動でだるまさんがころんだ、旗上げゲーム等設定し、認知機能の発達を促していく。 SST(ソーシャルスキルトレーニング)やロールプレイを行い、実際の場面でやり取りができるよう、適切な行動の習得を目指します。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言語聴覚士よりアドバイスを受けた支援者による、機能訓練や遊び、活動を通して、言語の習得や自発的な発声を促していく。 小集団活動の中で、会話の練習や、言葉を使ったゲーム(連想ゲーム等)を通じてコミュニケーション能力を高めていく。 小集団活動や個別活動でSST(ソーシャルスキルトレーニング)で相手に対して気持ちの伝え方や相手の表情や気持ちを読み取り、対応するスキルを育む。 コミュニケーションの手段として、言葉だけでなく、ジェスチャーや絵カード、身振りなどの獲得を行い、意思疎通の幅を広げる支援を行っていく。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 他者と協力して目標を達成する活動を設定し、協調性やリーダーシップ、役割分担など学び、活動を通して自然と社会性を育む機会を提供します。 ルールのある活動を設定していきながら、楽しく活動に参加する機会を作り、順番やルールを守る、勝敗のあるゲームで折り合いをつける事等、小集団活動を通じて体験的に学び、チームワークのスキル向上を目指します。 自分の感情を言葉で表現する事を練習し、怒りや不安を適切に伝える方法や、気持ちのコントロールの習得、クールダウンの方法などを一緒に考え、他者の気持ちを理解する力も育む。 食事のマナー、公共の場での行動、他者への配慮の仕方など、社会のマナーやルールを楽しく学べる活動を行います。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 連絡帳、送迎時の会話などで随時情報共有をするとともに、必要に応じて面談を設けて事業所での様子を丁寧に伝え、家庭での様子をお聞きし、保護者様の不安や心配事への助言を行います。 子育てやきょうだいに関する困りごとを相談することができるように、家庭での困りごとを確認しつつ、配慮、工夫等、助言を行います。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて学校訪問し、お子さまの状況や支援内容等を学校や関連の医療と情報交換や担当者会議を行い、移行先との連携を図っていく。 障害特性等を踏まえ、移行先との支援内容等の共有、支援方法の伝達を行い、一貫した支援をしていながら、移行に繋げる。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 関係機関で連携会議を行い、情報収集・役割分担について協議を行います。 地域活動の参加や、定期的に行う事業所周りの清掃活動を通して、地域の方との関わりを深めていく。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 職員のレベルに応じた研修への参加をし、事業所でも定期的に勉強会を開催し、職員の質の向上に繋げていく。 ミーティングの中で、支援の振り返り等を行い、意見を出し合いながら、改善点を見つけ、最善の支援を提供していく。 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 初詣、書初め 節分豆まき ひなまつり 進級・進学おめでとう会 七夕 夏祭り ハロウィンパーティー 芋ほり クリスマスパーティー 清掃活動 ダンス教室 防災訓練(消防、風水害、地震等) その他(食育クッキング、買い物体験、工場見学、外食体験、川遊び、ボウリング、絵付け体験、制作活動など) 						